

# 総合学科だより

## クエストエデュケーション発表会



12月4日 発表会の様子

総合学科一年生が、「産業社会と人間」の授業の中で五月から取り組んできた「クエストエデュケーション」企業探究コースが十二月に終了しました。  
今年で二回目となるこのプログラムは、実在の企業八社からミッション(課題)が与えられ、四〜五人のグループで、それに対する提案をまとめ、発表するものです。

十一月六日には中間発表会が行われ、当プログラムに支援をいただいている下呂市役所、NPO法人みらいろなど関係の方々にも出席いただき、講評をいただきました。

十二月四日には校内発表会が行われ、各グループ七分の持ち時間で、プレゼンテーションソフトで作成したスライドを提示しながら、発表しました。



12月11日 清流カップでの発表

### 清流カップ開催!

十二月十一日、同じプログラムに取り組んでいる郡上北高校三年生十九名と、互いの提案を発表し合い、交流する「清流カップ」を本校で開催しました。

当日は、大和ハウス、メニコンといった課題を出された企業の方も参加し、講評をいただきました。外部の方の意見は大変参考になり、刺激となりました。



清流カップ  
最後に全員で記念写真をとりました。

## 萩原商工会のみなさんと屋台を製作!



十二月七日、観光産業系列三年生と萩原町商工会のみなさんと、天領朝市などで使用する屋台を製作しました。  
昨年実施した、商工会青年部との懇談会以後、商工会から、互いに協力し合って何かを作りたい、地元の人達の仕事を知ってもらいたいとの申し入れがあり、話し合っで、販売用の屋台をつくることになりました。



当日は、生徒29名と商工会青年部約20名が協力して作業を進めました。

屋根貼りや組立、塗装など、本職の方々の仕事を間近で拝見することができました。



最後に暖簾をかけて完成! 楽しく作業でき、いい経験となりました。

## ふるさとの宝物探し

二年生の地域研究の授業では、下呂市エコツーリズム宝探し事業と連携し、下呂市に残る様々な歴史的な建物や遺跡、自然環境についてフィールドワークを通じて調査し、その成果をまとめました。成果は年明けに、下呂市で発表する予定です。



## こどもたちとクリスマス会

十二月十三日、萩原のみこども園の年長組園児四十七名を招いて本校でクリスマス会を開きました。  
総合学科健康福祉系列三年生と園児達は、一緒にクリスマス飾りを作製したり、歌ったりして楽しいひとときを過ごしました。園児には、お菓子などをプレゼント、お礼に「あわてんぼうのサンタクロース」の歌をいただきました。



## 萩原小学校で英語の出前授業

十二月一日、十三日の二回にわたり、総合学科言語・文化系列三年生二十一名が、萩原小学校へ出向き、小学校二年生に英語の授業を行いました。

今回は、野菜の英語を覚えることをテーマとして、最初に、高校生が自ら作成した十二種類の野菜のイラストと英語のつづりをパネルで示しました。その後、小学生は四〜五人のグループに分かれ、高校生が一人ずつ加わって、ゲームをしながら覚えた単語を復習しました。

小学生が楽しそうに、また、真剣に取り組んでくれたので、教えることの喜びを感じました。

